



2020年11月9日

各 位

会 社 名 札幌臨床検査センター株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 桶谷 満  
 (コード番号 9776)  
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 莊司 晃久  
 (TEL 011-613-3210)

## 2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2020年5月13日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

1. 2021年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異  
 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,108	165	172	105	30.79
実績値 (B)	8,364	368	376	225	65.88
増減額 (B-A)	255	203	204	120	—
増減率 (%)	3.2	123.0	118.4	114.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	8,838	492	508	326	95.25

## 2. 業績の差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は見通せないものの、医療機関を受診する一般患者の減少等が上半期まで継続すると仮定し開示いたしました。

現状と致しましては、売上高は従来水準に戻るに至っておりませんが、医療機関による外来診療の抑制や一般患者の外来診療の受診控えが7月以降徐々に回復し、延期されていた企業・個人健診が開始されたこと等から、当第2四半期連結累計期間の売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。

また、利益につきましては、前述した売上増加による利益の増加に加え、設備投資等一部の計画実施を見合わせる等、経費の抑制により、期初の予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、2021年3月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響に加えて、インフルエンザの時期を迎える等、その影響が依然不透明であることから、前回公表した予想値を据え置いております。

今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において当社が入手している情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上